

私立大学図書館協会2013年度第3回国際図書館協力委員会（臨時）議事要録

- ・参加者 齋藤和子（早稲田） 豊満朝子（明治） 山岸拓郎（専修）
 袁島智子（中部） 臼井文子（立命館） 金 東溍（関西）
- ・事務局 加藤 勝（関西） 濱生快彦（関西）

2013年7月10日（水）から7月18日（木）までの期間、メールにより次のことを審議した。

・審議事項

1 海外集合研修の募集について

2013年7月5日開催の第2回国際図書館協力委員会の議を受け、会長校から標記研修の内容の確認と研修日程の調整について検討願いたいとの提議があった。

募集案内までにはまだ時間的な余裕があることから、第3回目の委員会として、2013年7月10日（水）から7月18日（木）までの期間、メールにより臨時委員会を開催することになった。審議の内容は概ね次のとおり。

- ・内容については現在交渉中なので未確定要素が多い。見学・訪問先は順次決まってくる段階である。
- ・土曜日や日曜日は官公庁は休みなので見学には工夫が必要だ。
- ・移動日以外は見学などを入れるのがよい。
- ・研修的要素の薄い部分は整理し、まとめるべきである。
- ・移動日の多い北米への研修とは違い、香港だけの研修ならば日程としては長すぎると思われる。
- ・ある程度短い日程のほうが参加しやすく思われる。

以上の議論を踏まえ、臨時委員会として、研修的要素がなければ期間を短縮することとした。

【追記】その後、本委員会事務局と香港大学のコーディネータが協議し、内容を精査・充実させたうえで5泊6日の日程で募集案内を作成した。

2013年7月23日（火）から8月9日（金）までの期間、メールにより次のことを審議した。

・審議事項

1 国際図書館協力基金への支援依頼について

2013年7月5日開催の第2回国際図書館協力委員会の審議事項7の議を受け、委員長より標記に関する依頼文書・基金趣意書・事業実施概要書の原案の提示があった。意見交換と委員からの提案を集約した結果に基づき原案を修正し、成案を得た。

以上